社会福祉法人 恩賜財団 済生会
済生会熊本福祉センター

すまいるん

済生会熊本福祉センター通信

VOL.82
2026年.秋号

理　念　一人ひとりを尊重し、
共に生きる社会の実現をめざします。

基本方針
- 利用者主体の福祉を実践します。
- ライフステージに応じた自立を支援します。
- 地域社会とつながり共に生きる未来をめざします。

就労継続支援A型・B型
済生会かがやき

就労継続支援B型・生活介護
済生会ほほえみ

就労継続支援A型・B型
済生会ウイズ

共同生活援助
済生会グループホーム事業所

児童発達支援センター
済生会なでしこ園

幼保連携型　認定こども園
済生会しらふじ子ども園

相談支援
済生会熊本福祉相談支援センター
熊本県地域生活定着支援センター

ごあいさつ

熊本地震を乗り越える力に
福祉センターに寄せられた支援



このたびの熊本地震に際し、お亡くなりになられた方々のご冥福をお祈りするとともに、ご遺族には心よりお悔やみ申し上げます。また、被災された皆様には御見舞い申し上げますとともに早期の復旧・復興を祈念いたします。当センターも被災したものの、ほとんどの事業所で翌日から通常運用に入ることができております。これもひとえに利用者・児、利用者・児ご家族、職員のご協力のおかげと感謝申し上げる次第です。

また、当センターには全国の皆さまから生活に必要な物資のご提供をはじめ励ましの言葉をいただきました。皆様からのお心遣いに職員一同大きな勇気をいただき、復旧の力となりました。改めまして、ご支援をお寄せいただいたすべての皆さまに心より感謝申し上げるとともに、皆さまの温かいお気持ちを胸に、これからも利用者の皆さまが安心して地域で暮らし続けられるよう、職員一同力を合わせて取り組んでまいります。引き続きご支援のほどよろしくお願いいたします。

所長 宮川 栄助







イベント告知

震災からの復興!!
済生会熊本福祉センター
秋祭り in 内田町

- 日時:2026/11/14(土) 11:00～14:00
- 場所:済生会熊本福祉センター 熊本市南区内田町3560-1

今年も

福祉センター秋祭りを開催します!!

済生会熊本福祉センターは、
地震に負けず、皆さまに笑顔と希望を目標に、
地域とつながる祭りを今年も開催します。
各事業所による授産品の販売をはじめ、
地域の皆さまによるさまざまな出し物や
キッチンカーの出店など、多数の催しを予定しています。
豪華賞品の当たる福引会も実施予定です。
皆さまのご来場を心よりお待ちしております。





済生会ほほえみ

おいしくな～れ!!

ほほえみ体験会

- 日時:8月1日(土)・29(土)





8/1(土)と8/29(土)にほほえみ体験会を開催しました。今回の体験会には、支援学校の生徒さんとご家族10組にご参加いただきました。生活介護では、パネルを活用して日頃の活動内容を紹介しました。
また、参加者の皆さんと一緒に「絵合わせカード」を制作し、完成後にはゲームを楽しみました。同じ柄が揃うたびに拍手が起こり、お互いの喜びを分かち合う温かな交流の場となりました。就労継続支援B型(パン工房ふわり)では、キャラクターパンとピザ作りを体験していただきました。初めてパン作りに挑戦する参加者もいらっしゃいましたが、利用者さんが生地の伸ばし方を実演するなど、お手本となる頼もしい姿が見られました。体験後のアンケートでは「将来について考える良い機会となりました」との嬉しいご感想をいただきました。今回の体験会が、参加された皆様の将来や進路選択の一助となり、福祉サービスへの理解を深めていただく機会となれば幸いです。

Report／福本 菜々香

済生会ウイズ

きれいにできましたね!!

夏季就労体験会の開催

- 日時:8月6日(木)・20(木)
- 場所:済生会ウイズ・ウイズレストラン









8月6日(木)・20日(木)の2日間、就労体験会を開催し10組の方々に参加いただきました。今年もツアー形式にしたことで、参加者にはスムーズな流れの中で、クリーニング部門・食品部門それぞれの利用者さんがどのような仕事をしているかなど、見学や就労体験を通してウイズのことをたくさん知っていただくことができました。
また、今年も昨年より実施している昼食の試食会を実施。皆さんから「美味しい」との好評をいただきました。協力いただいた利用者さんも大きな声で挨拶をして社会人として先輩の姿を見せることが出来ました。

Report／中川 千亜希

済生会かがやき

利用者表彰式を行いました

計15名 表彰されました!!

●日時：8月20日（木）　●場所：済生会熊本病院 福祉センター事務所

済生会熊本病院内の清掃業務を行うクリーン部門から11名、売店業務を行うカフェ部門から4名の計15名が、年間利用率95％以上を達成し、その努力と成果を称える表彰式を行いました。毎日元気に通所されたことに対し、感謝の気持ちを込めて宮川施設長より表彰状とお菓子のプレゼントが贈られました。表彰を受けた利用者さんは、数日前から表彰式を楽しみにされており、当日は緊張した面持ちの方や嬉しそうな笑顔を見せる方など様々な思いが伝わる式となりました。今後も、多くの利用者さんが「明日も行きたい」と思えるようなかがやきにできるよう、職員一同努めてまいります。

Report／**吉田 葵栄子**





済生会グループホーム

美味しい 楽しい お月見会

いただきます!!







●日時：10月4日（日）

2026年の中秋の名月は9月25日（金）。あおぞら・わかば・うちだ2番館では、10月4日（日）に「お月見会」にちなんだ昼食会を開催しました。

十五夜の由来についての動画を鑑賞したのに続き、お月見に関係する歌を、皆さん懐かしそうに思い出しながら一緒に歌い、楽しいひとときを過ごしました。

みんなで囲んで食べる昼食もいつも以上に美味しく感じられ、会場には利用者の皆さんのたくさんの笑顔があふれていました。あいにく今年は夜空に浮かぶ名月を眺めることはできませんでしたが、皆さんで楽しい時間を過ごすことができ、笑顔いっぱいのお月見会となりました。

Report／**白石 奈美栄**

済生会なでしこ園

歯科検診

みんな頑張りました







今回は、9月に行った歯科検診の様子をお届けします。なでしこ園では、歯科検診の流れをイメージできるようにと、職員が歯医者役になり事前にごっこ遊びをしたりと、子ども達が当日の流れを楽しく確認できる機会を設けています。

本物の歯医者さんを目の前にすると、いつもと違うぞ?と少し緊張する姿もありましたが、大きなお口を開けて頑張ることができました。検診が終わると、ほっとした表情や泣きながらも好き遊びで気持ちを切り替えたりと、笑顔も見られました。これからも安心してさまざまな経験に取り組めるよう支援に努めていきたいと思います。

Report／**園田 智啓**

済生会
しらふじ子ども園

人形劇に目が釘付け!!

ひとり劇 じゅん子さん観劇会が行われました





9月4日（金）に全園児が「ひとり劇じゅん子さん観劇会」を楽しみました。未満児クラスでは、手袋人形「あおがえるのあおくん」や「まいごのあひる」の鳴き声に、子どもたちも一緒に反応して笑顔があふれていました。以上児クラスでは、人形劇「おおかみなんかこわくない」を鑑賞しました。

保育室に戻ってからも、子どもたちは「おおかみなんかこわくない～」と口ずさむほど、物語の世界に引き込まれていました。人形劇を通じて、子どもたちは想像力を働かせ、豊かな感性を育んでいます。ご家庭でも、お子さんが感じたことを聞かれてみてくださいね。

Report／**髙島 唯**

済生会熊本福祉
相談支援センター

熊本地震後に、利用者支援を行いました



7月の熊本地震により被災された方々に心よりお見舞い申し上げます。7月28日に発生した2度目の熊本地震、発災直後から5名の相談支援専門員が地域で生活されている利用者の皆様の安否確認や訪問支援を行いました。地域によって被災状況は異なりましたが、特に宇城方面では住宅への被害が大きく、現地の状況を目の当たりにし、地震の規模の大きさを改めて実感しました。私たちは、避難所や生活物資に関する情報提供を行うとともに、不自由な生活を余儀なくされている利用者の皆さんが少しでも安心して生活を送れるよう、必要なサービスの調整に努めました。

現在もなお、不安な日々を過ごされている方もいらっしゃいます。一日も早い復旧・復興を願うとともに、助け合いの心を大切にしながら、一人ひとりができることから取り組んでいきます!!

Report／**田尻 梨香**

熊本県地域生活
定着支援センター

皆様から喜んでいただけました

熱中症予防に向けた啓発活動





年々、夏の暑さが厳しくなっており熱中症対策の重要性が高まっています。地域生活定着支援センターでは、高齢でありながらも福祉や介護サービスにつながっておらず、熱中症に関する情報が届きにくい利用者さんもおられます。そこで、センターではチラシや塩飴等を配布し、熱中症予防への取り組みを行いました。利用者さんから「すごく助かります。これで暑い夏を乗り切れます。」とのお声をいただきました。

まだまだ暑い日が続きますので元気に残暑を乗り切りましょう。

Report／**後藤 凪沙**

編集後記

広報委員会　中川

朝晩涼しく日中はまだまだ暑い日が続いておりますが、いかがお過ごしでしょうか。

今号も各事業所の魅力に触れる記事が満載です。記事の編集作業も順調に進み、皆様にお届けできることを大変嬉しく思っております。

次号83号（冬号）も読者の皆様にご愛読いただけますよう、鋭意制作を進めております。今後の「すまいるん」もより皆様の関心に応えられるような情報を発信していきますのでどうぞご期待ください。

発　行　所／**済生会熊本福祉センター**
発行責任者／宮川　栄助
編　　集／広報委員会
（委員長　和田 博文）**https://www.sk-fukushi.jp/**
熊本市南区内田町3560-1 TEL.096-223-3330 FAX.096-223-3429